

DAWN to SAITAMA (どーんとさいたま) 結成

DAWN劇団あけぼの日本公演に関わるようになって14年がたちました。学生時代の個人的なお手伝いから始まり、日本ツアー期間中、毎回のようにもっとも長い滞在をコーディネートするようになりまして。私たちにできることも増え、フィリピンから求められることも増えてきました。なかなか無理の利かない世代(?)が中心になってきた私たちですが、このDAWNの活動にかかわる仲間をもっと増やしていきたいと思い、小さなグループを結成します。その名も「DAWN to SAITAMA」ど〜んとさいたま!です。いろんな意味が込められていますが、とにかく楽しみながらやっていこうと思います。みなさま、どうぞよろしくお願いたします!



前号(2013年2月・55号)からの活動報告

不定期発行のニュースで、今回は4ヶ月後の発行となりました。前号でお知らせした『マヤ』『フード・インク』上映会のおと、『ありあまるごちそう』『幸せの経済学』上映会を4月28日に開催しました。6月15日には『六カ所村ラブソディー』の上映会を開催しました。上映会全体の収支は赤字となっているので、今後の収益向上が課題です。

ただ、助成金などをアテにした上映活動と違い800円や500円では上映できません。助成金や補助金を受けた安い上映会にありがちな無駄な出費を見るととても悲しくなります。世界が飢えている構造とまったく同じ。安さの裏にあるカラクリをもっと多くの人に知ってもらわなくてはならないです。上映活動は厳しい局面にあります。なんとかがんばっていこうと思います。応援よろしくおねがいます!

今後の予定・イベント告知など

アフガニスタン渡航・フィリピン(DAWN)渡航 渡航費輸送費のカンパにご協力をお願いいたします

2013年夏、アフガニスタンへの渡航を検討しています。MMCCの活動を視察することはもちろん、バーミヤンの事務所が大きく発展しています。国の状況も刻々と変化する中、子ども達を取り巻く環境も変わってきているようです。2004年から続いているカレンダーのために、写真も撮ってこなくてはなりません。

フィリピンは夏から秋にかけてを検討中です。DAWNの活動については、今号で紹介しているとおりですが、現地の活動をきちんと視察し、交流を深める必要があります。

ご存じのとおり、NPO法人みんなの夢の音楽隊の活動費

はすべて会員からの寄付などでまかなわれています。(事務運営費用はスタッフが働いて収益を上げています。)渡航費は上映会や公演・ライブなどの企画とは比べものにならない費用がかかります。通常500円からの協賛金をお願いするところ、渡航費は1口3000円と高額です。ですが、どうしても必要な費用でもあります。みなさまのご協力を、どうかよろしくお願いたします。

郵便局の振替用紙をご利用いただくか、クレジットカードをご利用ください。(手数料無料)

会員の皆様へ 重要なお知らせ・・・などなど

●DAWN to SAITAMA サポーター 月々300円 or 年間3600円 のサポーター 大募集!ぜひご協力をお願いいたします!

ゆめうたホームページでは、寄付や会費、サポーター会費をクレジットカードで決済できるページをご用意しています。年会費も月々に分割すると300円くらいになり、ご負担

無くご参加いただけます。当会としても安定した会費収入があるととても助かります(切実)。認定NPO法人みんなの夢の音楽隊への応援をどうぞよろしく!

パソコン・携帯電話・スマートフォンからご利用いただけます。

<http://yumeuta.com>

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊 メンバー募集中

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊は、会員の皆様の会費によって運営されています。私たちの活動に賛同し、協力して下さるメンバーを募集しています!

- 正会員(総会での議決権を持ちます) 年会費 1口10,000円または月会費750円
- 個人賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口 3,000円または月会費250円以上
- 団体賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口10,000円
- MMCCサポーター・DAWNサポーター 年会費 1口 3,600円または月会費300円
- ゆめうたサポーター 月々100円以上の定期定額寄付(クレジットカードによる月々自動引き落とし)のご登録 ※会費・ご寄付のお支払いは、年払い一括または、クレジットカードによる月々の自動引き落としがご利用いただけます。 ※会員・寄付者のみなさまには、不定期(年2回程)でゆめうたニュースをお届けします。

お問い合わせ TEL048-783-5771 FAX048-783-5772 info@yumeuta.com 郵便振替 00160-8-352345 認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

ゆめうたニュースに関する感想・アイデア・情報等をお寄せください。お待ちしております。

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊

ゆめうた No.56 NEWS

2013年6月20日(第56号)

不定期(きまぐれ)発行

バックナンバーはこちら↓

www.yumeuta.com

認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

〒338-0811 埼玉県さいたま市桜区白鷺202-19

TEL 048-783-5771 FAX 048-783-5772

info@yumeuta.com

編集・発行 今川夏如



ソラ



マサミ



ノブユキ



ジェミナ



ヨージ



ツヨシ

2013年劇団「あけぼの」ミュージカル埼玉公演

クレイン・ドッグ

～ルーツを探して～

2013年5月22日(水)～26日(日) 埼玉滞在 特集号!

JFC(日本とフィリピンの国際児)はフィリピン国内に2万人以上いると言われ、そのほとんどが母子家庭です。この問題は「日本人男性のモラルの問題」と思う方が意外と多いですが、モラルを問うのであればJFCのケースに限ったものでは無いはず。根本的な原因は、フィリピンの貧困にあります。フィリピン国内で十分な収入を得られず自立生活が難しいと、海外への出稼ぎは増えます。高等教育を受けていない女性が言葉も通じない日本で働ける場所は、とても限られています。また、残念なことに日本側にエンターテイナーとしての女性の需要が高いことは事実としてあるでしょう。そんな中で、家族が引き裂かれてしまう悲しい事件が起きているのです。

日本に長く滞在するフィリピン人女性が日本人の男性と知り合うことは、決して珍しいことではありません。ごく自然なことです。結婚して子どもが生まれることもあります。ただ、すべてがうまくいくわけでも無いのです。

エンターテイナーとして日本に来る場合、在留許可は3ヶ月から長くても1年です。延長するにはそれなりの手続きが必要。お金もかかります。日本で働くために借金をしている場合もあります。帰国したところで仕事があるわけでもありません。やむなくオーバーステイとなって日本にいたることがありますが、もちろんそれは違法行為です。もしかしたら、日本人男性と結婚し子どもがいたりすれば、在留資格を延長することや日本国籍を得ることもできるかもしれません。しかしオーバーステイの状態では申請をしに行ってもその場で収監され、小さな赤ちゃんを連れて今の生活が壊れてしまう恐れや不安から、なかなか手続きに行けないこともあります。そしてある日、日常生活で滞在許可証の提示を求められ、逮捕されてしまい、その結果待っているのは強制送還という場合もあるのです。

日本は難民や移民を受け入れない国として、世界的にも有名です。たとえ子どもがいようと、父親が日本人であろうと、強制送還されてしまいます。そして犯罪者として登録され、一定期間日本に入ることではできなくなってしまうのです。やむなく子どもを連れてフィリピンに帰った女性を待っているのは、差別と偏見です。貧しさからとはいえ、海外へ女性が出稼ぎに行ったからには「そういう仕事」をしてきたのだろう。その子どもの父親も誰なのかわかったものじゃない。などと言われ、子どもも、身体的特徴などからいじめの対象になることもあります。

DAWN(女性の自立のためのネットワーク)は、貧困の中にある女性の自立を目指し設立されたNGOです。そもそも海外に出稼ぎに出なくてはならないような状況から抜け出すこと、出稼ぎを経てJFCとともに帰国した女性の自立のための職業訓練、子どもを学校へ通わせるための就労・就学支援を行っています。また、JFCが抱える心の問題をケアし、かつそれに打ち勝つために、DAWN劇団あけぼのを結成しました。DAWN(ドーン)は夜明けを意味し、あけぼのはその光です。いつか必ず来るであろう夜明けは、子ども達自身の力で手に入れて欲しい。そんな願いが込められています。演劇活動を通じ、自分の内面を表現すること、誇りを持って自分を語れるようになることは、子どものアイデンティティにとっても重要です。劇団あけぼのは、毎年メンバーを少しずつ入れ替え、マニラで初演を迎えます。そして日本へ向かうのです。

日本では父親を捜すことも目的のひとつです。今回は、数年前突然連絡がつかなくなった父親を捜しに来日したメンバーもいました。そして埼玉滞在中に、日本にいるJFCを通じて連絡がとれたのです。深夜にも関わらず父親はとんできました。そこには父親と子の涙の再会がありました。連絡が途絶えた原因は、もらい火事によりすべてを失ってしまったことでした。父親は、そのときようやく持ち出すことができた、メンバーが赤ちゃんの頃のアルバムを持ってきてくれました。本当にお父さんにそっくり!!!涙も忘れ、まわりの仲間も大笑い。ちょうど週末だったこともあり、父親も宿泊所に一緒に泊まりました。ずいぶん遅くまでおしゃべりをしていました。

JFCの問題は、その全てが個別ケースです。しかし原因は大きなところ、フィリピンの貧困や、日本の制度的な問題点にあり、悲劇を減らすこと、今を生きる子ども達の未来を守ることが大切です。私たちとDAWNの関わりは14年目を迎えました。ツヨシは6歳から20歳になりました。今は大学生です。ソラは7歳。認定NPO法人みんなの夢の音楽隊はこれからもDAWNの活動を応援し、DAWNにとっても最高のパートナーでありつづけようと思います。みなさまのご理解とご協力に改めて感謝するとともに、これからもどうぞよろしくお願いたします。

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊
DAWN to SAITAMA 代表 今川夏如



ウェルカムパーティー
バーベキュー
@カフェレストランバオバブ



日本のソウルフード
おにぎりも作りました

● 6月22日 ●
DAWNメンバー埼玉到着
野菜の収穫
ウェルカムパーティ



与野公園に
行きました



バラが満開に
咲いていて
楽しんだようです

日本の子どもたちも
よくかわいがってくれました



トマトの酸っぱいスープ
「シニガン」と
煮込み肉の「アドボ」



ヨーシ特製の焼きそばは
おいしかったですよ～

● 野菜の収穫@福田でん宅

埼玉滞在中に食べる
野菜を自分たちで
収穫しました



彼らが住み、
DAWN事務所がある
マニラは大会なので
畑自体が
珍しいそうです

● 6月23日 ●
自由時間(与野公園散策)
フィリピン料理を
みんなで作ろうの会

フィリピン料理をみんなで作ろうの会
フィリピン食の家庭料理を作りました。
おながいっばいです。



● 6月24日 ●
ネイル体験・ラジオ出演
DAWN劇団「あけぼの」
埼玉公演&交流会



たくさんのシクハイ製品も販売



日本語の曲も一緒に歌いました♪

● 6月25日 ●
染め物教室
ダンスパーティ

ダンスパーティ@しゃらまんぽすと



染め物教室
あまりのお手頃感に驚き。シクハイ新事業候補になるかも…

DAWN劇団「あけぼの」
埼玉公演&交流会
@与野本町コミュニティセンター



キッズダンサー ソラは今年も健在!
今年はPHYの「江南スタイル」でした



ラジオ出演@朝霞市 すまいるFM76.7



コミュニティFMで公演告知
即興で歌もうたいました

● 6月26日 ●
DAWNメンバー出発
大宮駅まで見送り



大宮駅改札前で。前日の晩はFaceBookのフレンド申請を
してっていました。時代ですね～

毎年DAWNが日本各地で公演をする中で、埼玉の滞在は連日の移動・公演から離れて休み、メンバーと同年代の子ども達と交流して存分に遊び、日本の生活を体験する貴重な時間になっているようです。今回は来日予定と巡回日程が直前に変更したこともあり、埼玉滞在中のイベント内容や日程決めの調整に苦しみました。充実した4日間を過ごすことが出来ました。マニラでは珍しいであろう畑に行き、最初にイチゴを見たときの感激と歓声。各々が気ままに楽しんで遅くまでゲームやおしゃべりで盛り上がったウェルカムパーティ。意外とお手軽に作れて日比両方に好評だったフィリピン料理作り。劇団「あけぼの」の公演では演目「クレイン・ドッグ」の仕上がりが年々良くなっており、アレンジも加わってよりJFCの心情を表現するものになっていました。交流会ではフィリピンのパーティダンスと一緒に踊って子どもたちはハイテンションになり(大人達はもうヘトヘト。笑)それは翌日のダンスパーティでも続けられるのでした。父親の来訪・再会など改めて彼らの境遇を慮る場面もありましたが、それら各人さまさまざまな事情のあるJFCを理解し、今後も親密な交流を続けていきたい思います。

個人/団体協賛金に
ご協力いただいた
みなさま

- 倉持由美
- 今川夏如
- 中平順子
- 大竹久美子
- 佐藤ともを
- 町田美由紀
- 戸口綾子
- カフェレストランバオバブ
- 横繁康子
- 村野道男
- 山田千華子
- 古賀由希子
- 杉田奈緒子
- 西城戸司
- 渡辺澄子
- 山田麻美
- 足立浩恵
- 山野井昌子
- 渡邊泰司
- カフェ・土瑠茶
- 小山真理子
- 原田彰子
- 山縣健二
- 川村邦子
- 吉田淑子
- 吉沢京子
- 浅野真理
- 小沢久
- 大久保磨佐子
- 浜崎秀子
- 吉田明美
- 砂川京子
- 斉藤光子
- 加川敦子
- 千原由紀子
- 山崎裕子
- 小久保博子
- 宇野恵子
- 逸見志保
- 引野直子
- 遠藤珠子
- 押田瑞枝
- 関口千賀子
- 吉野雅子
- 桑原由美子
- 荒井由恵
- 三澤江津子
- 山増智子
- 小野千代子
- 新井恵美
- 森本智子
- 世古口まりか
- 千葉裕子
- 川上典子
- 中村真須美
- 中村和子
- 田口康子
- 田中はるか
- 田中智康
- 馬路清美
- 富岡美奈子
- 福田智美
- 別府晴子
- 望月裕紀子
- 名見耶一子
- 野田あさ子
- 矢野千尋
- 鈴木美和
- 福田雅代
- 北爪隆夫
- 武居こずえ
- 土田千代子
- 小柳美良
- 鈴木美代子
- 鹿田蛸子
- 西村弘子

(敬称略 順不同)
2013/6/10現在

さいたま公演のためにご協力いただいたみなさま、協賛金をいただいたみなさまに、心より御礼申し上げます。公演終了後もしばらく受け付けております。また来年の費用にも役立たせていただきますので、どうぞご協力をお願いいたします。